

取扱説明書



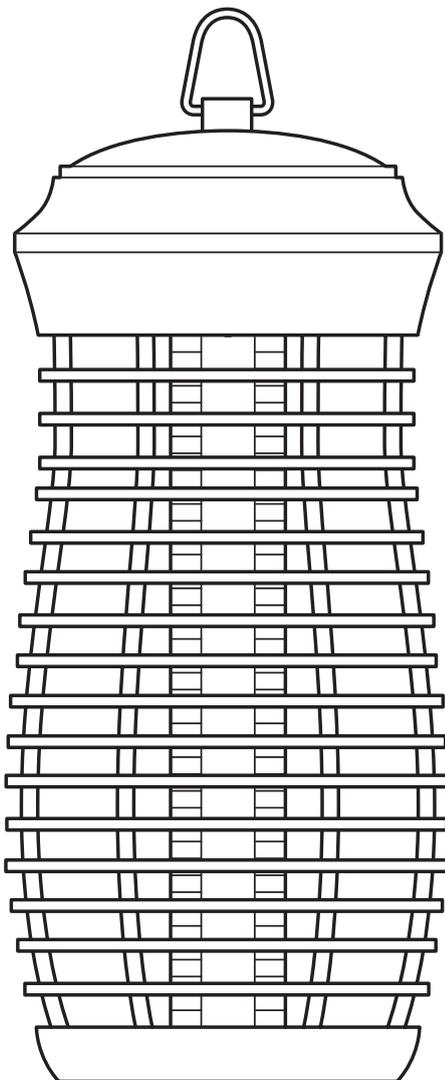
電撃殺虫器

注文コード：39155866

MJS30-7WB

このたびは、電撃殺虫器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ます。

ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、
いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。



目次

安全上のご注意	1 ~ 3
各部の名称	4
仕様	4
設置方法	4
使いかた	5
お手入れ	6
故障かな?と思ったら	7

屋内用

1 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は、死亡や重傷などの重大な障害に結びつく可能性がある」内容です。
---	---

 注意	「この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性がある」内容です。
---	--

- お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一部です)

	してはいけない「禁止」の内容です。
---	-------------------

	必ず実行していただく「強制」の内容です。	 必ず行う	 電源プラグを抜く
--	----------------------	---	---

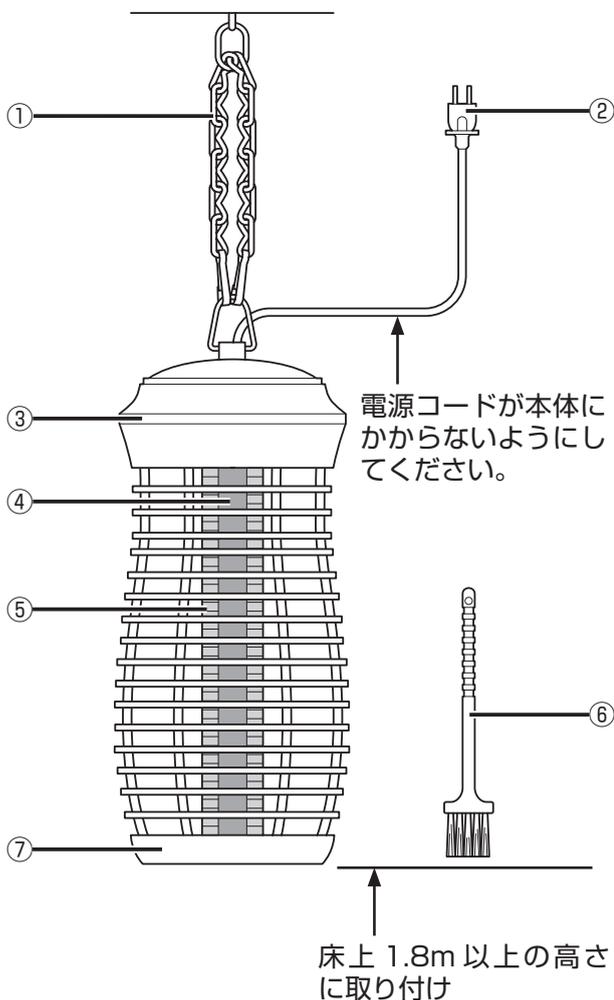
⚠ 警告

<ul style="list-style-type: none"> ● 子供や不慣れなただけで使用させたり、子供の手の届くところで使用しない、保管しないでください。 <p>本体外枠は虫類が通過できるように必要なすき間を取っているため、乳幼児の指が通り、電撃格子に触れると、感電やけがを負う、重大事故の原因となります。</p>	 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理したり、改造したりしないでください。 ● 本製品への放水、水洗いは行わないでください。 <p>感電や故障の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 通電中は電撃格子部分に絶対に手で触れないでください。 <p>感電の原因となります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品や周囲で可燃性ガスを含む殺虫スプレーなどは使用しないでください。 <p>電気火花で可燃性ガスに引火して、爆発、火災、やけどなど重大事故の原因となります。</p>	 ぬれ手 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 <p>感電の原因となります。</p>
<div style="text-align: center;">  禁止 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 電撃格子が変形した場合、外枠が破損した場合は直ちに使用を中止してください。 <p>感電するおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体の内部に異物を入れないでください。 <p>感電や故障の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。 <p>故障や火災の原因となります。(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 虫受皿や電撃格子に虫やほこりやごみなどがたまった場合は速やかに取り除いてください。 <p>火災の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コンセントの定格を越える使いかたをしないでください。 <p>たこ足配線で定格を越えると、発熱による火災の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 燃えやすい物の近くでは使用しないでください。 <p>火災・けがのおそれがあります。</p>	 電源 プラグ を抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。 <p>電源プラグにほこりがたまると、湿気などで火災の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグは根本まで確実に差し込んでください。 <p>差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。傷んだ電源プラグや、ゆるんだコンセントは使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持ってください。 <p>電源コードを引っ張るとコードが破損し、火災・感電のおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 異常を感じた場合は電源プラグを抜いてください。 <p>本体が破損した・煙が出ている・異臭がする・異常に熱いなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 清掃・点検をせずに長期間使用した場合、まれに発煙、発火、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

 水濡れ 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋内用です。湿気の高い場所や屋外で使用しないでください。納屋、きゅう舎及び類似の場所での使用には適していません。 <p>本製品は防水仕様ではありません。水のかかる場所や高温、多湿の場所では使用しないでください。故障の原因となります。</p>	
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 電撃殺虫器以外では使用しないでください。 感電や故障の原因となります。 ● 本製品に衝撃を与えないでください。 感電や故障の原因となります。 ● 誘虫灯を長時間直視しないでください。 目に悪影響をおよぼすおそれがあります。 ● 温度の高くなる物を器具の近くに置かないでください。 火災の原因となることがあります。 ● 湿気やほこり、油煙の多い場所では使用しないでください。 火災・感電の原因となることがあります。 	 必ず守る
		<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品は吊り下げ式です。ポール付けや壁付け、据え置きでの使用はできません。 <p>取り付け高さは 1.8m 以上とし、他の器物とは 30cm 以上離して取り付けてください。付属の吊り下げ用チェーンを使用し、本体重量（約 0.85kg）に耐える強度の場所に落下しないよう確実に設置してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源は交流 100V のコンセントを単独で使用してください。 故障、発火の原因となります。 ● お手入れの際は電源プラグを抜いてください。 通電状態で行うと感電の原因になることがあります。 ● 使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● 電源コードが破損した場合には、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、危険が生じないようにするために株式会社 MonotaRO (TEL: 0120-443-509) にご相談ください。 ● 清掃点検の時は必ず電源プラグをコンセントから抜き、絶縁ドライバーで電撃格子をタッチし、帯電を除去してください。 感電のおそれがあります。 ● 補虫用の粘着シートなどと一緒に使用しないでください。 ● 雷が近づいているときは専用開閉器（ブレーカーなど）を切ってください。

2 各部の名称



■ 名称一覧

- ① 吊り下げチェーン（付属品）
- ② 電源プラグ
- ③ 本体外枠
- ④ 誘虫灯
- ⑤ 電撃格子
- ⑥ ブラシ（付属品）
- ⑦ 虫受皿

■ 仕様

型番	MJS30-7WB
定格入力	100V 50/60Hz 7W
定格 2 次電源	DC800V
本体寸法	φ 約 147mm × 高さ（最大） 約 340mm
コード長	約 1.3m
本体重量	約 0.8kg

3 設置方法（屋内専用）

1. 本体付属の吊り下げ用チェーン（①）を使用し、本体重量に耐える強度のある場所に、落下しないよう確実に設置する

● 本体重量：約 0.85kg

2. 電源コードが本体にかからないようにする

3. 取り付け高さは 1.8m 以上（床面地表面から）とし、他の器物とは 30cm 以上離して設置する



警告

乳幼児の手が届かない場所に必ず設置してください。本体外枠（③）は虫類が通過できる必要なすき間を取っているため、乳幼児の指が通り、電撃格子（⑤）に触れると、感電やけがを負う、重大事故の原因となります。



注意

本製品は屋内専用です。納屋、きゅう舎及び類似の場所での使用には適していません。

4 使いかた

■ 使いかた

本製品は電撃殺虫専用です。それ以外の用途には使用しないでください。感電や故障の原因になります。「3 設置方法（屋内専用）」に従い、吊り下げて確実に設置していることを確認してください。

1. 電源プラグ (②) をコンセントに差し込む

- 入室する2時間ほど前に、本製品の通電開始をおすすめします。
- 窓、扉、などを閉めてお使いください。
- 電源コードが本体にかからないようにしてください。

2. グロー球点滅後、誘虫灯 (④) が点灯する

- グロー球の点滅から誘虫灯 (④) の点灯まで、約2～3秒かかります（電圧の低いところでは約5～6秒かかる場合もあります）。

3. 誘虫灯 (④) の光で誘引し、高電圧で殺虫する

- 高電圧で電撃殺虫するため、薬剤は一切使用しません。

 警告	<ul style="list-style-type: none">● 電撃格子 (⑤) や虫受皿 (⑦) に虫やゴミ、ほこりなどがたまった場合はすみやかに取り除いてください。火災の原因となります。● 本体外枠 (③) や電撃格子 (⑤) が変形、および破損した場合は直ちに使用を中止してください。感電するおそれがあります。
---	---

 注意	誘虫灯 (④) に誘引されない虫もあります。
--	------------------------

■ 誘虫灯について

誘虫灯 (④) は交換できません。点灯しなくなるなどランプ寿命が来たときはお住まいの地域のごみ分別に従い、本製品を廃棄してください。

- 本製品の誘虫灯定格寿命は約5000時間です。誘虫灯紫外線の発生量は、点灯時間が経過するにつれ徐々に低下します。使用時に誘虫灯の端部が黒くなった場合は、ランプ寿命末期が考えられます。

目 お手入れ

お手入れをする前に必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体の電源を切った状態で掃除を行ってください。

■ 虫受皿の掃除

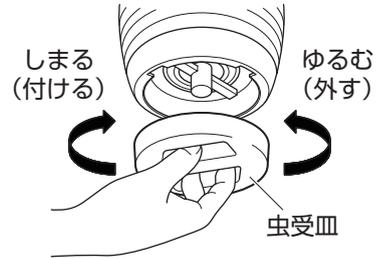
虫の死骸は本体底面の虫受皿 (7) に集められますので、こまめに掃除を行ってください。

1. 本体底面の虫受皿 (7) を取り外す

- 虫受皿 (7) をゆるむ方向に回して取り外し、掃除します。
- 虫受皿 (7) に汚れがある場合は、乾拭きするか、中性洗剤を含ませた布で拭き取ります。

2. 虫受皿 (7) を取り付ける

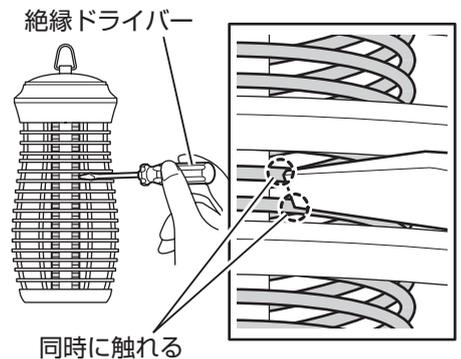
- 掃除が終了したら、虫受皿 (7) をしめる方向に止まる位置まで回して取り付けます。



■ 電撃格子に残った虫の死骸処理

1. 電撃格子 (5) の帯電を除去する

- 電源プラグをコンセントから抜き、電源が切れていることを確認して次の手順で帯電を除去します。
 - ①: 絶縁ドライバーを使用し、電撃格子 (5) の2線間を同時に触れてショートさせます。
 - ②: 「パチパチ」と電気火花を起し、帯電を除去してください。
- 電源が切れた状態で長時間使用していないときは、電気火花が起きない場合があります。



警告

- 電源プラグを抜いた後も電撃格子 (5) には高電圧が帯電しています。電撃格子 (5) のお手入れを行う際は、感電するおそれがあるため、必ず帯電を除去してください。
- 必ず持ち手 (グリップ) と先端 (金属部) が絶縁された絶縁ドライバーを使用してください。持ち手と先端が一体になった金属製ドライバーを使用すると感電するおそれがあり危険です。

2. 電撃格子 (5) から虫の死骸を取り除く

- 付属のブラシ (6) を使用して、虫の死骸を除去してください。虫が付着していると電撃殺虫器の性能が低下する場合があります。
- 除去した虫の死骸が本体の底に落ちたときは、虫受皿の掃除を行ってください。



警告

付属のブラシ (6) 以外で掃除を行わないでください。電撃格子 (5) が変形したり、感電したりするおそれがあります。

■ その他本体外枠などのお手入れ

- 本体をシンナー、ベンジン、アルコールなどでは拭かないでください。変形や変色、破損につながるおそれがあります。
- 汚れがひどい場合はぬるま湯、または中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



警告

清掃、点検をせずに長期間使用したとき、まれに発煙、発火、感電のおそれがありますので、必ず定期的なお手入れを行ってください。

6 故障かな？と思ったら

故障、または修理のご連絡をいただく前に、次の項目をご確認いただき、適切な処置を行ってください。

症状	
■ 誘虫灯が点灯しない	
ご確認内容	処置方法
● コンセントに電源プラグが確実に差し込まれていますか？	● 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
● コンセントに電気が来ていますか？	● 他の電化製品を使用してコンセントの通電確認をしてください。
● 誘虫灯の寿命ではありませんか？ ● 誘虫灯の両端が黒くなっていませんか？	● 誘虫灯の寿命がきたときは、お住まいの地域のごみ分別に従い、本製品を廃棄してください。

症状	
■ 誘虫灯は点灯しているのに殺虫しない	
ご確認内容	処置方法
● 周囲の照明が明るすぎませんか？	● 本製品より明るい照明器具が周囲にあると虫が誘引されにくくなります。周囲の照明器具を暗くしてください。
● 虫の死骸が電撃格子にたくさん付着していませんか？ ● 虫の死骸が虫受皿いっぱいになっていませんか？	● 電撃格子と虫受皿のお手入れを行ってください。
● 電源プラグを抜いて帯電除去したときに電気火花は出ますか？（一匹も殺虫しない場合）	● 一匹も殺虫せず、電源プラグを抜いてすぐに帯電除去を行っても電気火花が発生しないときは高電圧が発生していないことが考えられます。弊社までご連絡ください。

- 電源コードが破損した場合には、漏電による感電につながるおそれがあるため、必ず弊社までご相談ください。
- 上記項目の処置を行っても正常に作動しない場合は、弊社までご連絡ください。

処置を行うときは感電防止のため、次のことを必ずお守りください。

 警告	<ul style="list-style-type: none">● 清掃、点検などお手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてください。● お手入れの前には、必ず絶縁ドライバーで電撃格子の帯電を除去してください。
---	--